

大地の芸術祭通年プログラム開催概要 「2026年の越後妻有」 2026/4/25(土)——11/8(日)

※祝日を除く火水定休 ※8/12(水)は平日開館施設は営業
※火水が祝日の場合、翌営業日は定休(5/7、9/24は定休)
※天災その他事情により、一部作品・施設の公開を休止する
場合があります



詳細はこちら

開催地 | 越後妻有地域(新潟県十日町市、津南町)

共通チケット情報

「2026年の越後妻有」にて公開される作品を鑑賞できるお得な
チケットです。2回目の入館は、共通チケット提示で個別鑑賞料が
半額になります。

一般(高校生以上)	¥2,500(税込)		
小中学生	¥1,000(税込)		
未就学児	¥0		

オンライン購入

【有効期限】

2026/4/25(土)~11/8(日)

【販売場所・オンラインチケット引換場所】

越後妻有里山現代美術館 MonET / まつだい「農舞台」 / 鉢&田島征三
絵本と木の美の美術館 / 十日町市立里山科学館 越後松之山「森の
学校」キョロロ / 清津峡観光案内所 / 十日町市総合観光案内所 /
松代・松之山温泉観光案内所 / 津南町観光協会 / 越後湯沢駅
大地の芸術祭案内所(土日祝) / その他一部の作品受付
共通チケットは3/8(日)よりオンラインでも購入できます。※要引換

【特典】

- ・清津峡渓谷トンネル:入坑料一般¥600、小中学生¥100引き(1回限り)
※要事前予約期間あり、共通チケットをお持ちの場合も、事前予約が必要です。
- ・越後松之山「森の学校」キョロロ:入館料¥300引き(1回限り)
- ・明石の湯:¥100引き(何回でも)
- ・十日町市博物館:入館料一般¥100引き(1回限り)※要事前予約

こへび隊

会期中の週末を中心に、企画展やイベント運営のお手伝い
をいただくサポーターを募集します。1日からでも参加OK。



交通

車 東京から約3~4時間、新潟から90分
鉄道 上越新幹線で東京駅から約80分(塩沢石打IC)、新潟駅から約90分(越後
川口IC)の越後湯沢駅から、ほくほく線十日町駅、まつだい駅へ(計約2時間)

大地の芸術祭オフィシャルツアー

【エチゴツマリコース】

越後湯沢駅発着で、大地の芸術祭の主要作品
を巡る日帰りバスツアー。オフィシャルガイドの
案内と昼食付きです。新緑が芽吹く越後妻有の
景色とアート作品、旬の食材をふんだんに使用
した食事をお楽しみいただけます。



＜うぶすなランチ便＞

4/25(土)~5/6(水)の土日祝 ※4/29を除く ¥15,000
「うぶすなの家」の山菜や集落のお母さんの
手料理も楽しめます。

＜里山食堂ランチ便＞

5/9(土)~7/11(土)の土曜 ¥15,500
「越後まつだい里山食堂」の大人気ビュッフェを
ご堪能ください。

泊まる

光の館 / 三省ハウス* / うぶすなの家 /
夢の家* / 脱皮する家* /
オーストラリア・ハウス* / かたくりの宿*

*…宿泊者限定公開



かたくりの宿の

《秋山郷の春を味わう山菜料理特別プラン》

5/23(土)~6/28(日) ¥16,900(1人)

豪雪地帯ならではの山の恵みを味わう山菜料理。コゴミや蕎麦の
羹、行者にんにくなどの山菜料理や、蕎麦味噌で味付けした岩魚の
ホイル焼きを、石垣田のコシヒカリとともにお楽しみください



「泊まる」HP

食べる

- 越後まつだい「里山食堂」の《山菜ビュッフェ》

料金 | ¥2,500

開催日 | 4/25(土)~6/1(月) 祝日を除く火水定休
11:00~(L.O.14:00)



- うぶすなの家の《山菜定食》

料金 | ¥2,000

開催日 | 4/25(土)、26(日)、29(水祝)、5/2(土)、3(日祝)、
4(月祝)、5(火祝)、6(水祝) 11:00~(L.O.14:00)



- Hachi Caféの《やさいどっさりカレー》

料金 | ¥1,400 ドリンク付

開催日 | 4/25(土)~11/23(月)の土日祝、GW、お盆
11:00~数量限定



公式サイト・Instagram

詳細情報はホームページからも
ご覧いただけます



お問い合わせ

平日: 大地の芸術祭実行委員会事務局 TEL 025-757-2637
土日祝: 「大地の芸術祭の里」総合案内所 TEL 025-761-7767

主催: 大地の芸術祭実行委員会
NPO法人越後妻有里山協働機構

Photo: Hashimoto Takao, Kanemoto Rintaro,
Kloku Keizo, Miyamoto Takenori +
Seno Hiromi, Nakamura Osamu, Noguchi
Hiroshi, T.Kuratani, Yanagi Ayumi

施設イラスト: HataHata

ECHIGO-
TSUMARI
ART FIELD 2026

2026年の 越後妻有

えちごつまり

2026.4.25.SAT-11.8.SUN

4/25(土)-11/8(日)

10:00-17:00

※祝日を除く火水定休
※10月以降は16時まで(一部例外)

2026年の越後妻有

静かな冬を越え、色づく春へ。自然とアートがひらく時間。

T025 越後妻有里山現代美術館 GW春夏秋 MonET

大地の芸術祭の拠点施設。今年2月に公開したアントニー・ゴームリーの作品もお見逃しなく。ミュージアムショップや温泉も併設。

《企画展》

連続企画展 Vol.10 「宮坂了作 ART 75歳」

「Farmer」を原点とする長野県諏訪市出身の作家による新潟県初の個展
開催日 4/11(土)～6/14(日) 料金 入館料を含む
※4/11 アーティストトーク、5/3、6/13 作家によるワークショップを開催。

《ワークショップ》

MonET ARTIST ワークショップシリーズ

Vol.1 浅井裕介「テブ彫刻をつくらう！」

開催日 4/26(日) 13:00- 料金 一般 ¥1,000、小中学生 ¥500

Vol.2 原倫太郎+原遊「思い出の洋服をつくらう！」

開催日 5/3(日)、4(月祝) 13:30- 料金 ¥1,000

Vol.3 栗田宏一「みんなで作るソイルライブラリーへ土の色を比べてみよう！」

開催日 5/30(土)、31(日) 13:00-15:00 料金 ¥1,000

Vol.4 原倫太郎+原遊「マイ・ファイバーストリングス～平面彫刻を作ろう！」

開催日 6/7(日) 13:30- 料金 ¥1,000



「Palimpsest: 空の池」レオナルド・エルリッヒ



「白い壁 未来の思い出」ターニャ・バジナ

TI73 鉢&田島征三 GW春夏秋 絵本と木の実の美術館

廃校となった小学校を舞台にした空間絵本の世界。カフェやヤギとのふれあいもお楽しみください。

《企画展》

春夏企画展「スズキコージ ネンドキャラバン」

絵本作家スズキコージの絵本原画のほか、立体オブジェの展示。
開催日 4/25(土)～8/31(月) 料金 入館料を含む



GW(ゴールデンウィーク) 4/25-5/6

春 4/25-7/17

夏 7/18-8/31

秋 9/1-11/8 ※一部施設を除き16:00閉館

▼ 共通チケット対象作品

※閉館日は施設・作品により異なります



公式ガイドアプリ

iOS Android



K005 光の館
GW春夏秋 ※臨時休館あり



T214 もうひとつの特異点
GWの土日祝



T120 うぶすなの家
GW夏の土日祝 ※11:00-15:00



築100年を超える茅葺屋根の古民家。元気なお母さんのおもてなしと、日本を代表する陶芸家の器で、地域の食材を生かした料理を味わえます。
《イベント》
地元のお母さんが案内！ 揚げたて天ぷらを味わう山菜収穫体験
開催日 4/25(土)、26(日)、29(水祝)、5/2(土)、3(日)、4(月祝)、5(火祝)、6(水祝)
各日11:00-13:00 料金 ¥6,000(入館料、昼食代、保険料込み)

N079 Tunnel of Light
(清津峡渓谷トンネル)
GW春夏秋 ※無休



N072 磯辺行久記念
越後妻有清津倉庫美術館[SoKo]
GW夏の土日祝



M052 越後妻有「上郷クローブ座」
夏の月木金土日祝 秋の土日祝



M065 香港ハウス
夏の月木金土日祝 秋の土日祝



M092 アケヤマ
一秋山郷立大赤沢小学校一
夏秋の土日祝



Y019 十日町市立里山科学館
越後松之山「森の学校」キョロコ
GW春夏秋 ※火曜定休



Y052 最後の教室
GW春夏秋



Y072 家の記憶
夏の土日祝



D377 D378 D379 松代城
GW春夏秋



D247 まつだい郷土資料館
GW春夏秋



D053 まつだい「農舞台」 GW春夏秋 フィールドミュージアム

棚田や森など里山の風景の中に約40名のアート作品が点在する野外美術館。農舞台を拠点に、自然の中で作品巡りを楽しめます。

《イベント》
「春のフィールドミュージアムスタンプラリー」
春の草花や山菜を探したり、フィールドミュージアムの各作品を回ってスタンプを集めます。
開催日 4/29(水祝)～6/7(日)
料金 共通チケットまたはフィールドミュージアム券を含む

「春の散策～山菜を見つけて食べてみよう～」
ガイドと一緒に里山を巡り、春の草花や山菜を探し、てんぷらにして食べましょう。
開催日 5/2(土)、3(日)、4(月祝)、5(火祝)、10(日)、17(日) 各日10:30-12:30
料金 一般 ¥1,000 小中学生 ¥800、幼児 ¥500



「花咲ける裏庭」草間彌生



D365 D366 手をたずさえる塔、
手をたずさえる船
GW春夏秋



D320 黄金の遊戯場
夏の土日祝



D344 華園(中国ハウス)
夏の土日祝



D385 楽暮 D.I.Y.の家 iju
夏の8/1(土)、2(日)、8(土)、9(日)、
22(土)、23(日)、29(土)、30(日)



D331 奴奈川キャンパス GW春夏秋

旧奴奈川小学校の校舎を活用した「子ども五感体験美術館」。全身で楽しめるアート作品が盛りたくさん。

《企画展》
札本彩子企画展「Sponge to Salmon(Nunagawa)」
食と私たちが生きる社会との接点を視覚化する作家が、越後妻有の郷土料理や保存食を題材に作品を展開します。
開催日 4/25(土)～11/8(日) 料金 入館料を含む



「鎌倉式校舎川筋」関口光太郎